

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	(下水道)ポンプ場維持管理事業	会計名称	下水道特別		担当課	上下水道課	
		予算科目	1 款 1 項 2 目	事業番号	9961	所属長名	長岡崇
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	堀内英幸	
法令根拠等	下水道法				実施期間	【開始】	令和/平成 28 年度
総合計画での位置付け	快適空間都市の創造 潤いのある水環境づくり					【終了】	令和 年度(予定) <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし
総合計画における本事業の役割	総合計画の取組方針を達成するために、施設を適正に維持管理し浸水被害を未然に防ぐ。						
事業の対象	市民			事業の目的	市内各所にある3つの雨水ポンプ場施設を適正に維持管理を行い豪雨災害等を未然に防ぎ、市域の防災・安全の確保を図る。		
事業の内容(整備内容)	市内各所にある3つの雨水ポンプ場施設の維持修繕等を行う。			昨年度の課題に対する具体的な改善策	施設の長寿命化について、国庫補助事業を活用し、修繕・改築等に係る長期的な実施計画を立てることにより、予算の平準化及び縮減が図れた。		

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	4年度予定	9月末の実績	4年度実績
直接事業費	37,441	35,989	△ 3,323	0	0	27,887	浸水被害戸数	件	0	0	0	0
財源内訳												
国庫支出金	0	0	0	0	0	0						
県支出金	0	0	0	0	0	0						
地方債	0	0	0	0	0	0						
その他	0	35,989	△ 3,323	0	0	27,887						
一般財源	37,441	0	0	0	0	0						
職員の人工(にんく)数	1.00	1.00				1.00						
1人工当たりの人件費単価	7,841	7,794				7,794						
※ 直接事業費+人件費	45,282	43,783				35,681						
主な実施主体	伊予市		実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)		直営+管理委託							
向こう5年間の直接事業費の推移(千円)					5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	5年間の合計		
					18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	90,000		
成果指標	指標	浸水被害戸数	単位	⇒	区分年度	前年度	4年度	5年度	目標	毎年度		
			件		目標	0	0	0	0			
	指標設定の考え方	浸水等の被害を未然に防ぐことで適正な維持管理が行われていることを成果指標とした。			実績	0	0					
	指標で表せない効果											

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		3箇所のポンプ場管理において、民間事業者等との綿密な連携を行ない、浸水被害を防ぐことが出来ている。											
事務事業評価	自己判定 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が	A	事業成果・工夫した点	大雨警報発令に伴う降雨に際しても、担当職員と民間事業者との連携により、適切な管理を実施したことにより、浸水被害の抑制に努めた。			
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4					14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D		
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4					14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D		
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が	A			事業の苦勞した点・課題	突発的な設備の故障については、限られた予算での修繕対応が必要であること、また、今後の修繕計画との調整等に苦慮した。	
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4							14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D
			施策への貢献度	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4							14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D
	効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が	A	事業の苦勞した点・課題	突発的な設備の故障については、限られた予算での修繕対応が必要であること、また、今後の修繕計画との調整等に苦慮した。				
		コスト効率	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4					14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D			
		市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4					14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D			
	一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が			A	事業の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する (判断の理由) 雨水処理施設を適切に管理運営し、豪雨時などでの浸水被害を未然に防ぐ必要がある事業であることから、事業継続と判断する。	
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3							14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4							14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D
有効性		事業の効果	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が	A	事業の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する (判断の理由) 雨水処理施設を適切に管理運営し、豪雨時などでの浸水被害を未然に防ぐ必要がある事業であることから、事業継続と判断する。				
		成果向上の可能性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3					14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D			
		施策への貢献度	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4					14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D			
効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が	A	事業の方向性			<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する (判断の理由) 雨水処理施設を適切に管理運営し、豪雨時などでの浸水被害を未然に防ぐ必要がある事業であることから、事業継続と判断する。			
	コスト効率	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3							14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D		
	市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3							14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D		
所属長の課題認識	一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4		合計点が	A		事業の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する (判断の理由) 雨水処理施設を適切に管理運営し、豪雨時などでの浸水被害を未然に防ぐ必要がある事業であることから、事業継続と判断する。	
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3							14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4							14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D
所属長の課題認識	一次判定 (所属長)	有効性	事業の効果	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が	A	事業の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する (判断の理由) 雨水処理施設を適切に管理運営し、豪雨時などでの浸水被害を未然に防ぐ必要がある事業であることから、事業継続と判断する。			
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3							14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D
			施策への貢献度	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4							14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D
所属長の課題認識	一次判定 (所属長)	効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	4	合計点が	A			事業の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する (判断の理由) 雨水処理施設を適切に管理運営し、豪雨時などでの浸水被害を未然に防ぐ必要がある事業であることから、事業継続と判断する。	
			コスト効率	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3							14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D
			市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1	5 4 3 2 1	3							14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	